

においては、多様な主体が互いの強みを持ち寄り、新たな価値を共に創り、共に分かち合う「価値共創」の発想こそが、これからの日本経済を支える基盤になると確信しています。

【変革と価値共創による日本経済の再出発】に向けた三つの重点課題】

こうした考えから、私は今期のスローガンとして「変革と価値共創による日本経済の再出発」を掲げました。このスローガンの下、以下の3点を重点課題として当所の運営に取り組んでまいります。

1 点目は「成長型経済の実現に向けた環境整備」です。成長型経済を実現するには、コストプッシュ型インフレから、需要拡

大によるデマンドプル型インフレへと転換し、賃金と投資の好循環を持続させる必要があります。そのためにも、適切な価格転嫁と取引適正化の推進は、賃上げ原資を確保する観点から官民を挙げて一層強化すべき課題です。加えて、経済安全保障とエネルギー安全保障の両立、過度な円安の是正に向けた金融政策、人手不足への対応、持続可能な全世代型社会保障制度の構築につきましても、引き続き要望してまいります。

2 点目は「変革と価値共創による中小企業・小規模事業者の『稼ぐ力』の強化」です。成長型経済の実現には、中小企業・小規模事業者の付加価値と生産性の向上が不可欠であ

り、新分野進出、DX・GXの推進、知的財産の創造・保護・活用、海外展開、スタートアップとの連携などへの挑戦が求められます。また、事業承継を契機として、より強力な力ある企業へと生まれ変わる事が重要です。

3 点目は「地域の稼ぐ力の向上による地域経済循環の推進」です。持続可能な観光地域づくり、地域に新たな投資を呼び込むためのインフラ整備や税財政支援、地域の産業を担う人材の確保・育成支援が求められます。いずれも商工会議所の主要な活動テーマであり、当所はもとより、各地商工会議所が中核となつて取り組まれることを心より期待いたします。

私は「原点は対話である」という信念の下、会頭就任以来、全国各地を訪問し、地域や事業者の生の声を伺い、各地域が抱える課題の把握に努めてまいりました。今後は「現場主義・双方向主義」をさらに発展させ、現場の声に真摯に向き合いながら、中小企業と地域の活性化、日本経済のさらなる成長に向けて、皆さまと共に全力を尽くしてまいります。皆さまの多大なるご支援、ご協力をお願い申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

【現場主義・双方向主義】の発展】

私は「原点は対話である」という信念の下、会頭就任以来、全国各地を訪問し、地域や事業者の生の声を伺い、各地域が抱える課題の把握に努めてまいりました。今後は「現場主義・双方向主義」をさらに発展させ、現場の声に真摯に向き合いながら、中小企業と地域の活性化、日本経済のさらなる成長に向けて、皆さまと共に全力を尽くしてまいります。皆さまの多大なるご支援、ご協力をお願い申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。



今年(うま)は午年



馬は人間と意思のかような畜として、昔から親しまれてきました。でも最近では、馬を見かけることが少なくなり、人類が馬を家畜として飼いはじめたのは、牛よりも遅く、紀元前四千年ごろと推定されています。そして今日まで、運搬用、農耕用、乗馬用はもちろん、戦争や狩猟にも馬は登場します。こうした馬と人間との密接な関係が反映して、馬についての諺や漢字が豊富です。「ハミ合わねば馬術なし」とか、「人間万事塞翁が馬」などがそうです。また、駅、駐車場などは現代でも重要な交通用語です。かつて、馬が活躍した時代がしのばれます。

また、午に関する言葉に正午がありますが、これは午が12時を表現する字であったので、これが現在も残り、午前と午後には正午を挟む事で区別されるようになりました。

さて、今年(うま)は馬力アップして大いに頑張りますか、それとも馬耳東風(うま)マイペースでのんびりいきますか。いずれにしても、ウマく乗り切りたいものです。



# 「地域共創」皆様と共に

## 日立市長 小川 春樹

### 明けまして

### おめでとうございませす。

2026年の新春を皆様と共に迎えることができ、またしたことを、心からお喜び申し上げます。

このたび新たに就任されました山縣会頭をはじめ、会員の皆様には、日頃から、本市のまちづくりの温かいご支援とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

昨年は、昭和100年の節目であり、憲政史上初の女性総理大臣の誕生や、「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマとした大阪・関西万博の開催など、多様な

価値観を認め合い、持続可能な社会へと歩みを進めた一年でした。

本市におきましても、日立市コミュニティ推進協議会が設立50周年という大切な節目を迎えたほか、2年目の「ひたちシーサイドマラソン」では、沿道の温かい声援を含め、まち全体が一つになったと感じています。

また、「ひたちファンクラブ」の発足や、市報の「広報ひたち」への刷新など、地域のつながりが一層広がった年となりました。

さらに、「ひたち小児オンライン医療サービス」や「総合防災情報システム」の導入など、暮らしの安全と安心を支える取組も確実に前進しました。市民の皆様と力を合わせ、未来に向けたまちづくりを着実に進めることができましたと感じております。

そして本年は、まちづくりの道標となる総合計画前期基本計画が集大成の5年目を迎えます。市民運動公園野球場や北部消防署の竣工という大型事業が、いよいよ完成を迎えるなど、総仕上げに向けた取組を着実に推進してまいります。

また、「次世代未来都市共創プロジェクト」も本格始動から3年目を迎え、ス

マートシティひたちの実現に向け、官と民が一体となって挑戦を進めます。

加えて、本年は、次の5年間を見据えた後期基本計画の策定にも着手する重要な年です。市政運営の5つの柱である「安全・安心のまちづくり」「地方創生・人口減少対策」「都市力の向上」「持続可能なまちづくり」「市政経営改革の推進」を礎として、市民・企業・地域団体の皆様との歩みを力に、「地域共創」を形づくる一年とい

たします。

少子高齢化や人口減少の進行、地域経済の変化など、私たちを取り巻く環境は一段と厳しさを増しておりますが、本市といたしましては、引き続き、事業者の皆様

へのきめ細やかな支援に努めてまいります。変化の大きい時代だからこそ、誰もが夢や希望を持ち、挑戦し続けることのできるまちでありたいと考えております。「全ては市民の皆様のために」、全ては日立市のために。その思いを胸に、職員一丸となつて全力で取り組んでまいりますので、日立商工会議所の皆様におかれましては、引き続きのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとりまして、ご家族共々、健康で幸多き一年となりますよう、心からお祈りいたします。



### 新年明けまして

おめでとーございませす。



## 新たな飛躍の年に

日立市十王商工会 会長 和田 芳信

日立商工会議所会員事業所の皆様におかれましても

健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、地域におきましては、これまで観光や飲食、高価格帯で消費の中心だった高度成長期に日立に転入された団塊世代の方々が、後期高齢となられるとともに、地域の一年間の出生数が1246人から、644人になるなど、10年で48%減少、子供の数が急速に減り、地域の消費者層が変化、幅広い業種の事業所様がご苦勞されております。

また、昨年、事業継続計画個別相談会、経済講演会、イオン水戸内原での物産展を共催で実施させていただきました。災害に備える事業計画の策定、新たな販路拡大を進め、事業者の皆様

の皆様へ効果的な支援を行っていきたくと思っております。最後になりましたが、皆様にとって本年が明るく希望に満ちた一年となりますようご祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

平素より日立商工会議所の皆様には、当商工会事業運営にあたり、ご支援、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

一方、国内においては、高市内閣が発足、積極財政による景気拡大が期待されているところですが、私たち商工業者は、長らくデフレに慣れた経営体質の中、物価高、人件費上昇が続き、価格転嫁、賃上げが経営の課題となっております。商

工会は、これら変化する経営環境の中で、昨年、賃上げ支援金、労働環境整備、

このような中、商工会も日立商工会議所の皆様と

昨年と同じ今日ではありません、今日と同じ明日は来ません。急速に変化する経営環境の中で、今後とも日立商工会議所の皆様との

の関税問題、対中関係、ウクライナへの侵攻続くロシアとの関係と、四海波高し

DX推進を講習会、個別相談会で重点対応し、地域の事業所様の発展を支援させていただきます。

また、昨年、事業継続計画個別相談会、経済講演会、イオン水戸内原での物産展を共催で実施させていただきました。

また、昨年、事業継続計画個別相談会、経済講演会、イオン水戸内原での物産展を共催で実施させていただきました。

また、昨年、事業継続計画個別相談会、経済講演会、イオン水戸内原での物産展を共催で実施させていただきました。

一言ご挨拶申し上げます。

昨年、日本はアメリカとの関税問題、対中関係、ウクライナへの侵攻続くロシアとの関係と、四海波高し

DX推進を講習会、個別相談会で重点対応し、地域の事業所様の発展を支援させていただきます。

また、昨年、事業継続計画個別相談会、経済講演会、イオン水戸内原での物産展を共催で実施させていただきました。

また、昨年、事業継続計画個別相談会、経済講演会、イオン水戸内原での物産展を共催で実施させていただきました。

DX推進を講習会、個別相談会で重点対応し、地域の事業所様の発展を支援させていただきます。

また、昨年、事業継続計画個別相談会、経済講演会、イオン水戸内原での物産展を共催で実施させていただきました。

また、昨年、事業継続計画個別相談会、経済講演会、イオン水戸内原での物産展を共催で実施させていただきました。

また、昨年、事業継続計画個別相談会、経済講演会、イオン水戸内原での物産展を共催で実施させていただきました。

また、昨年、事業継続計画個別相談会、経済講演会、イオン水戸内原での物産展を共催で実施させていただきました。



# 2026 副会頭年頭所感

副会頭 弓野博司



新年あけましておめでと  
うございます。  
会員の皆様におかれましては、幸多き新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

さて、私 昨年11月の臨時議員総会にて副会頭の指名を受けその重責を果たすべく大変微力ではございますが会議所活動の運営に貢献することが出来ませう様、努力してまいりたいと思っておりますので宜しくお願い申し上げます。

した。私事では有りますが、9月の台風15号の際に駅前の駐車場で発生した竜巻に巻き込まれ、駐車していた私の家族の車が宙に舞い上がり全損してしまい、自然災害の恐怖を実感いたしました。

ち、地域経済の未来を創出して行きたいと考えます。新たに迎えた2026年が会員の皆様方にとりまして飛躍の第一歩となります様、共に邁進して行きましょう。

副会頭 前島 康



新年あけましておめでとうございます。

平素より当商工会議所の活動に対し、温かいご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

高め、誇りをもって暮らせ、働ける地域を育むことが重要です。

私たちは、商店街の活性化、人材育成、創業支援、文化・芸術の振興など、多様な取り組みを通じて、地域に根ざしたシビックプライド(市民や働く人の誇り)を醸成してまいります。その積み重ねこそが、企業にとっても働き手にとっても安心できる未来をつくるものと確信しております。

本年も会員企業の皆様と共に、より豊かな地域の実現に向け、一層努力してまいります。皆様のご健勝とご発展を祈念し、新年のご挨拶といたします。

一方昨年は、お目出たいはずの一昨年正月早々に能登地方で発生した大地震による被災地に足を運び、今も尚復興道半ばにある深刻な状況を目の当たりにし早期の回復を願ってまいりました。

「地産地消」を旗印のもとに、地域の中で生み出した物を地域内外に発信し消化すると言う共生環境を作り出すことが益々重要な課題となり、当商工会議所が中核的役割を果たすべく認識を持



副会頭 佐藤 雅彦



新しい年を迎えるにあたり、謹んでご挨拶申しあげ

ます。

昨年11月より副会頭に就任いたしました。皆様の温かいご支援とご指導を賜り、改めて心より御礼申しあげます。本年は、組織の一員としての責任を自覚し、これまで培ってきた経験を活かすとともに、新しい視点を加えることで、更なる発展に寄与してまいりたいと存じます。

近年、各地で発生する災害を踏まえ、減災・防災の取り組みは重要性を増しております。私は建設業界に身を置く者として、災害発生時には迅速かつ的確に対応し、社会基盤を支える責任を担う者として尽力してまいりたいと考えております。また、橋梁や水道をはじめとする公共インフラの

老朽化が進み、その保全と更新は喫緊の課題となっております。持続可能な社会を維持するため、環境への配慮や安全性の確保に加え、維持管理を担う技術者・労働者の確保もますます重要性を増し、建設業界に課せられた使命は一層大きくなっております。

こうした課題に真正面から取り組み、地域社会の安心と未来を支えるため、副会頭としての責務を果たし、誠心誠意尽くしてまいります。

本年も皆様のご健勝とご多幸を心より祈念し、引き続きのご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。



## 会議所インフォメーション

令和8年新春講演会

# 日本を取り巻く 国際情勢を読む



前参議院議員

講師 佐藤まさひさ氏

日時 令和8年2月9日(月)  
14:00 ~ 15:30



いまの国際情勢について執筆や講演、メディアを通じて精力的に発信されている佐藤まさひさ氏を講師に迎え、講演会を開催いたします。国際情勢の複雑化、社会経済構造の変化に伴い、経済安全保障を確保する意義はますます大きくなっております。本講演では、中小企業のリスク管理など事業活動に役立つテーマをわかりやすく解説いただきます。(聴講無料)

- ◆会場 ホテルテラスザスクエア日立(幸町1-20-3)
- ◆申込 申込フォーム(右のQRコードからお申込み)、または電話・FAXにて申込み
- ◆問い合わせ 日立商工会議所 経営支援課  
Tel 0294-22-0128/Fax 0294-22-0120





新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

日頃より当女性会事業に対しまして、格別なご配慮とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、例年になく猛暑が印象的でした。6月から10月初旬まで半袖を着ていた年は、これまでなかったように思います。高温多湿な気候も手伝って

日立商工会議所女性会

会長 山本美穂



通常通りの仕事をするには暑すぎました。来年度からは、気候変動を意識した事業スケジュールを組む必要があると感じています。

当女性会事業において、今年度は「日立を知る」という大きなテーマに沿って事業を企画、実施しています。昨年は第1弾として「大煙突とさくら」のまちの原点を探る」というテーマで講習会を実施

本年におきましても、地域の社会福祉に貢献することを念頭に、時流に沿ったテーマ設定と地道な事業の実施を行ってまいります。

また、会員同士のつながりを大切に、この歴史ある組織を運営していきたいと考えております。

本年もご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。結びにあたり、皆様にとりまして本年が更なる飛躍の年になりますことを祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



謹んで新春のお慶びを申し上げます。

平素より青年部活動への温かいご理解とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

さて、令和8年を迎え、世界的な情勢不安や物価高など、難局は依然として続いています。一方で地域の未来を担う私たち青年経済人は、この逆

日立商工会議所青年部

会長 清水友康



境を飛躍の好機と捉え、変化を恐れず変革へと挑み続ける気概が求められています。

昨年、当会としましては「関東ブロック大会 IBARAKI I 日立大会」の準備年度としまして、会員一人ひとりが準備や研鑽に力を注ぎ、大会に向けて大きく動いた1年となりました。日立大会は関東一

円の青年部メンバーが日立市に集まる大切な機会になりますので、日立の魅力をしつかりとお届けできる大会となるよう努めてまいります。

また、来る3月には、日立さくらまつりの関連イベントとして「第11回常陸ノ国グルメフェス」を開催いたします。日立市がさらに元気になる

きっかけとなりますよう、趣向を凝らし準備に取り組んでおりますので、ぜひご来場いただけましたら幸いです。

結びに、本年が皆様にとりまして実り多い一年となりますよう心よりお祈り申し上げますとともに、引き続きご指導・鞭撻のほどお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

本年もどうぞよろしくお願いたします。

歳時記

福神漬

福運を授けてくれる七福神といえば、蛭子・大黒天・毘沙門天・弁財天・福祿寿・布袋・寿老人の七柱。昔は正月によい初夢を見るため、七福神を乗せた宝船の絵を枕の下に入れて寝る風習がありました。

また、元日から七日までに初詣と行楽を兼ねて、七つの社寺を訪れる行事が「七福神巡り」で、東京では谷中や向島の七福神が知られています。

七福神にちなむ「福神漬」は、軽く塩漬けにした大根・蓮根・鉦豆・瓜・茄子・生姜・紫蘇の実など七種の野菜類を細かく刻み、まぜ合わせて砂糖や醤油で煮しめた食品。無・牛蒡・独活・筍などが使われることもあるようです。

明治十八(一八八五)年に東京上野の漬物店で売り出されたのが始まりで、谷中の七福神で知られた不忍池の弁天にあやかっただ命名とされています。

やがて、福神漬はインド料理のカレーライスの付け合わせに用いられるようになりましたが、もとはインドの女神とされる弁天様でも予想できなかったことに違いありません。